

年 月 日

高松市長

申請者 住 所
職 業
(法人にあつては、名称)
氏 名 印
(法人又は共同申請にあつては、代表者の氏名)
生年月日
Tel

鳥獣捕獲等許可申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により鳥獣の捕獲等又は鳥獣の卵の採取等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をする鳥獣の卵の種類及び数量	
捕獲等又は採取等の目的	
捕獲等又は採取等の期間	年 月 日から 年 月 日まで
捕獲等又は採取等の区域	
捕獲等又は採取等の方法 (該当の猟具を○で囲むこと。)	散弾銃 ライフル銃 空気銃 わな(くくり・箱) 網 捕獲箱
捕獲等又は採取等をした後の処置	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に規定する場合に該当するときは、その場所の位置、名称及び理由	
狩猟免許の種類、交付した都道府県知事名並びに狩猟免許状の番号及び交付年月日	
銃器を使用する場合は、その銃器の所持について、現に受けている許可に係る銃砲所持許可証の番号及び交付年月日	
鳥獣による被害を受けた者本人が捕獲等をしようとする場合は、その被害の状況	

備考

- 1 法人にあつては鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等に従事する者について、共同申請にあつては代表者を含むすべての申請者について鳥獣捕獲等許可申請者（従事者）名簿に必要事項を記載し、記名押印又は署名の上、この申請書に添付すること。
- 2 法人による申請又は共同申請に係る捕獲等又は採取等の数量は、原則として、捕獲等又は採取等をしようとする数を各人に割り振り、鳥獣捕獲等許可申請者（従事者）名簿に、各人別に記入すること。
- 3 捕獲等又は採取等の期間は、必要最小限とすること。
- 4 次の書類を添付すること。
 - ・ **被害地域及び捕獲等又は採取等の区域を明らかにした位置図**
 - ・ 鳥獣による被害を受けた者と申請者が異なる場合は、有害鳥獣捕獲等依頼書
 - ・ 捕獲等の方法がわな、網又は捕獲箱である場合は、当該猟具の構造を明らかにした図面
- 5 申請者が個人の場合にあつては、記名押印に代えて署名することができます。

様式第2号（第2条関係）

鳥獣捕獲等許可申請者（従事者）名簿

住 所	職 業	氏 名	印	生年月日	捕獲等しようとする鳥獣又は採取等をする鳥類の卵の種類及び数量	捕獲等又は採取等の方法	捕獲等又は採取等をした後の処置	狩 猟 免 許			銃器を使用する場合			備考
								種類	番 号	交付年月日	銃 砲 所 持 許 可 証 番 号	交付年月日	銃器の種類	
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		
				年 月 日						年 月 日		年 月 日		

備考 記名押印に代えて署名することができます。

年 月 日

依頼者 住 所
職 業
(法人にあつては、名称)
氏 名 印
(法人にあつては、代表者の氏名)
生年月日

有害鳥獣捕獲等依頼書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定による有害鳥獣の捕獲等を次のとおり依頼します。

被 依 頼 者	住 所			
	職 業			
	氏 名	ほ か 人		
	生年月日	年	月	日
捕獲等又は採取等を依頼する鳥獣又は鳥類の卵	種類			
	数量			
区 域 又 は 場 所				
期 間	年 月 日から 年 月 日まで			
被害作物等の名称及びその被害状況				
依頼する理由 (これまでに講じた対策とその成果等)				

備考 依頼者が個人の場合にあつては、記名押印に代えて署名することができます。